

26. 血液腫瘍

○

○:専門とするがん △:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん  
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。  
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制  
 ○:あり △:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし ○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日						各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ					
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	化学療法	移植			放射線療法			ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容				
				自家末梢血幹細胞移植	血縁者間同種造血幹細胞移植	非血縁者間同種骨髄移植または臍帯血移植	体外照射	全身照射			治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1 血液内科	2	2	状況 実績	○ あり	○ あり	× なし	× なし	○ あり	× なし	主として造血器腫瘍を専門としており、寛解、治癒が望める症例では、積極的な化学療法を施行し、一方で、高齢者には、負担の少ないQOL療法を図るなど、患者様のそれぞれに応じた治療を心がけている。	ア イ	八尾市立病院 血液内科 <a href="http://www.hospital.yao.osaka.jp/department-section/department/haematology/">http://www.hospital.yao.osaka.jp/department-section/department/haematology/</a> 病院年報 <a href="http://www.hospital.yao.osaka.jp/about/annual-report/">http://www.hospital.yao.osaka.jp/about/annual-report/</a>	掲載あり 掲載あり	掲載なし 掲載あり	掲載あり 掲載あり
2 放射線科(放射線治療科)	1	1	状況 実績	× なし	× なし	× なし	× なし	○ なし	× なし	常勤放射線治療専門医を配し、根治照射のみならず、故息照射、緊急照射にも対応しています。	ア イ	八尾市立病院 放射線科 <a href="http://www.hospital.yao.osaka.jp/department-section/department/radial-rays/">http://www.hospital.yao.osaka.jp/department-section/department/radial-rays/</a> 病院年報 <a href="http://www.hospital.yao.osaka.jp/about/annual-report/">http://www.hospital.yao.osaka.jp/about/annual-report/</a>	掲載あり 掲載あり	掲載なし 掲載あり	掲載あり 掲載あり
3 腫瘍内科	3	3	状況 実績	○ なし	× なし	× なし	× なし	× なし	× なし	集学的治療を実施しています。	ア イ	八尾市立病院 腫瘍内科 <a href="http://www.hospital.yao.osaka.jp/department-section/department/kagakuryouhouka/">http://www.hospital.yao.osaka.jp/department-section/department/kagakuryouhouka/</a> 病院年報 <a href="http://www.hospital.yao.osaka.jp/about/annual-report/">http://www.hospital.yao.osaka.jp/about/annual-report/</a>	掲載あり 掲載あり	掲載なし 掲載あり	掲載あり 掲載あり
4			状況 実績								ア イ	<a href="http://">http://</a> <a href="http://">http://</a>			
5			状況 実績								ア イ	<a href="http://">http://</a> <a href="http://">http://</a>			

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、慢性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫 悪性リンパ腫、急性骨髄性白血病、急性リンパ性白血病、多発性骨髄腫、骨髄異形成症候群、他慢性リンパ球性白血病、慢性骨髄性白血病、骨髄性増殖性腫瘍
------------------------------------	---